

地域看護学概論

1 単位 (必修) 2 年

Introduction to Community Health Nursing

多田 敏子・教授 / 保健学科 看護学専攻 地域・精神看護学講座

【授業目的】 地域で生活する人々の健康を支援するための看護職の役割や看護活動を理解する。

【授業概要】 地域で生活する人々の健康を支援するために、行政、学校、産業、訪問看護で行われている看護職の役割や看護活動を理解し、各領域の連携の現状や課題について教授する。

【キーワード】 地域、住民、健康増進、ヘルスプロモーション

【先行科目】 『保健学概論』(1.0)

【履修上の注意】 地域の生活環境、文化、保健医療システム等、健康に影響する要因について日頃から関心を寄せること。

【到達目標】 地域で生活する人々の健康を支援するための看護職の役割を理解する。

【授業計画】

1. 地域看護学の理念
2. 健康の概念の変遷
3. 健康の概念の変遷
4. 地域看護活動の特性と活動分野
5. 地域看護活動の特性と活動分野
6. 生活環境の変化と健康問題
7. 生活環境の変化と健康問題
8. 地域看護活動の展開
9. 地域看護活動の展開
10. 地域看護活動の展開
11. 地域医療連携と看護職の役割
12. 地域ケアの質保証
13. 地域の健康危機管理
14. 地域の情報管理
15. 国際協力と地域看護

【成績評価】 定期テスト (80%) と課題レポート (20%) で評価する。再試は1回のみとする。

【教科書】 適宜資料を配布する。

【参考書】 国民衛生の動向、看護学概論で使用したテキスト

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217842>

【連絡先】

⇒ 多田 (保健学科棟 3 階, 088-633-9033, tada@medsci.tokushima-u.ac.jp)

MAIL (オフィスアワー: 火曜日 16:00-18:00)